



五感をゆさぶる自然素材と「子どもあそび」の深まり

5月

木



オオバコ相撲

「ん〜！」と自分の茎が切れないうち引っぱっている。少しづつコツが解ると、太くて硬い茎を見つけるようになる。



シロツメ草を摘みながら「お花だね！かわいいね！」と言いつつカゴに入れる

砂



「お山作るーう！」とスコップを使って砂を積んだりトントン叩いたりを楽しんでいる

「ごはんたべてね！」
「おかずもあるよ！」
チェリブ椅子をテーブルにしてお話しも弾み楽しんでる。



木



小枝を丸木の上に乗せて色々な形に置いて形の不思議さを楽しんでいる。



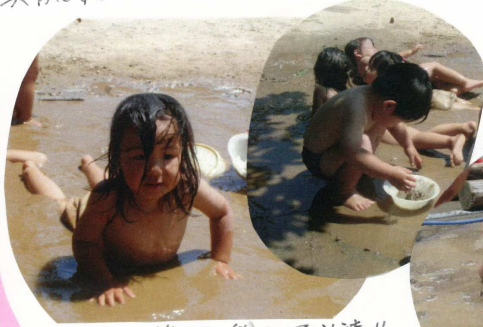
泥団子作りを楽しむ。

木に置いてトントン叩いたりして団子が広がっていくと「せんべいみたいだね」と話し食べる真似をする

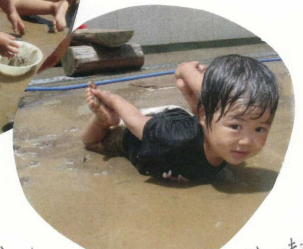


大きい組さんの真似をして団子の上にもう1コ団子を積んでいる。

水



泥んこ遊びを楽しむ子ども達!!
きもちいいね! カマさんだよ!



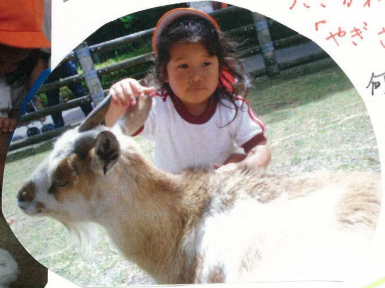
寝転がったりポーズをしたりと開放感を味わっている。



水道の口を親指で調整しながら、水の勢いを楽しんであちこちに水を飛ばしている。次は道具を使って、流れ出る水を飛ばして楽しんでいる



動物



「うさぎかわいいね!!」
「やぎさわめたよ!!」と、何度もさわたり眺めたりしている